無題**のページ** Page 1 of 1

4 至誠館大学

ID: 1178

科目名	倫理学【26年度生用】				コード		
英語表記	Ethics, Moral Philosophy						
担当教員名	高橋 憲夫			年度	平成26年度		
基準年次	1年次	開講期	後期		単位数	2)
授業形態	講義	授業形式			履修形態		
授業概要							
前半では、倫理学の学問的特質と意義について、概括します。後半は、より身近な倫理的問題を取り上げ、考察を加えます。 到達目標							
現代の人間が抱える多くの倫理的課題、ジレンマについて、自ら考察を進めることが可能となることを目標としたい。							
授業計画							
第1回	倫理学とは何か。その課題と方法						
第2回	倫理学説史概観 その1 古代						
第3回	その2 中世キリスト教世界の倫理観						
第4回	その3 宗教改革とルネサンス。						
第5回	その4 近代的市民的自我と倫理観						
第6回	その5 ヘーゲルから現代哲学へ						
第7回	その6 実存哲学と不安						
第8回	その7 マルクス主義の倫理観						
第9回	古代日本人の倫理観						
第10回	日本と中国儒学の影響						
第11回	日本人と仏教						
第12回	現代社会の問題と倫理学						
第13回	応用倫理学 その1						
第14回	応用倫理学 その2						
第15回	まとめと復習						
評価方法と基準				評価項目と割合(%)			
出席、小テス	ト、期末試験、授業態度の総合	評価	出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				30%	20%	40%	10%
授業外学習				テキスト、教材			
示された概念や課題の考察のために、60時間は費やすこと テキスト、教材は指定しない							
参考書				受講生へのメッセージ			
講義中に適宜	1、紹介する	倫理的知識(倫理的知識の習得は、より良い人間を目指すためであるべき				
キーワード							
			, - ,				
目指せ高潔							